

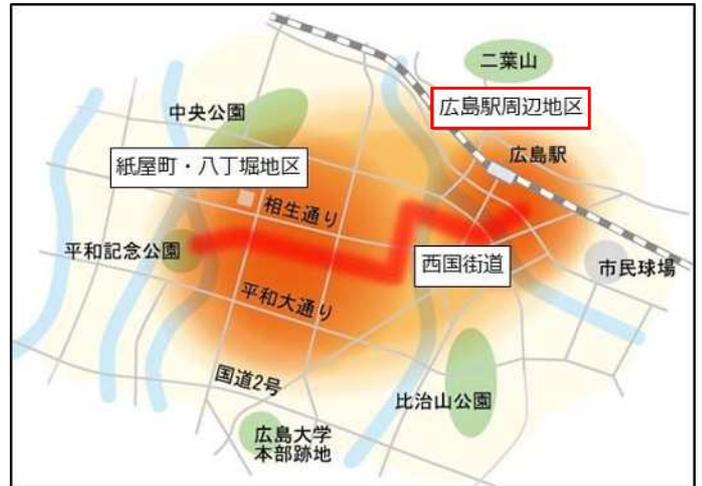
I 背景、目的など

1 背景

【楕円形の都心づくり】

- 本市では、**広島駅周辺地区と紙屋町・八丁堀地区を都心の東西の「核」と位置付け**、それぞれが活力とにぎわいのエンジンをもち、相互に刺激し高め合うような**「楕円形の都心づくり」**を進めています。

このうち、当地区では、広域的な交通結節点としての機能強化や再開発事業等の実施による都心の活力向上など、**広島陸の玄関にふさわしいまちづくり**に取り組んでいます。



【複雑化する歩行者のネットワーク】

- 当地区では、広島駅自由通路や新幹線口ペDESTリアンデッキなど**デッキレベルの歩行者ネットワークの整備**が進んでおり、既存の地上レベル、地下レベルと合わせて**歩行者ネットワークが複雑化**します。

【交通結節点機能の強化や再開発事業等の進展による新たな人の流れ】

- 当地区では、現在、整備を進めている**広島駅自由通路や新幹線口ペDESTリアンデッキ**に加えて、広島駅南口広場の再整備等による交通結節点機能の強化や二葉の里地区及び広島駅南口地区の再開発事業などにより、**新たな人の流れ**が生まれます。

【歴史的・文化的施設などへの案内】

- 当地区の周辺には、二葉の里歴史の散歩道、西国街道、縮景園、県立美術館などの**歴史的・文化的資源**や東区役所等の**公共施設が点在**しており、**当地区とこれらの連携強化**を図るため分かりやすく案内する必要があります。

2 目的

- **官民連携による歩行者専用ネットワークや新たな人の流れを周辺に広げる歩行者ネットワークを形成**し、それらを**分かりやすく案内**することにより、**地区の回遊性や一体性の強化**を図るとともに、**当地区のにぎわいを周辺に広げる**ことを目的とします。

3 検討の視点

○ 以下の**三つの視点**から検討を行います。

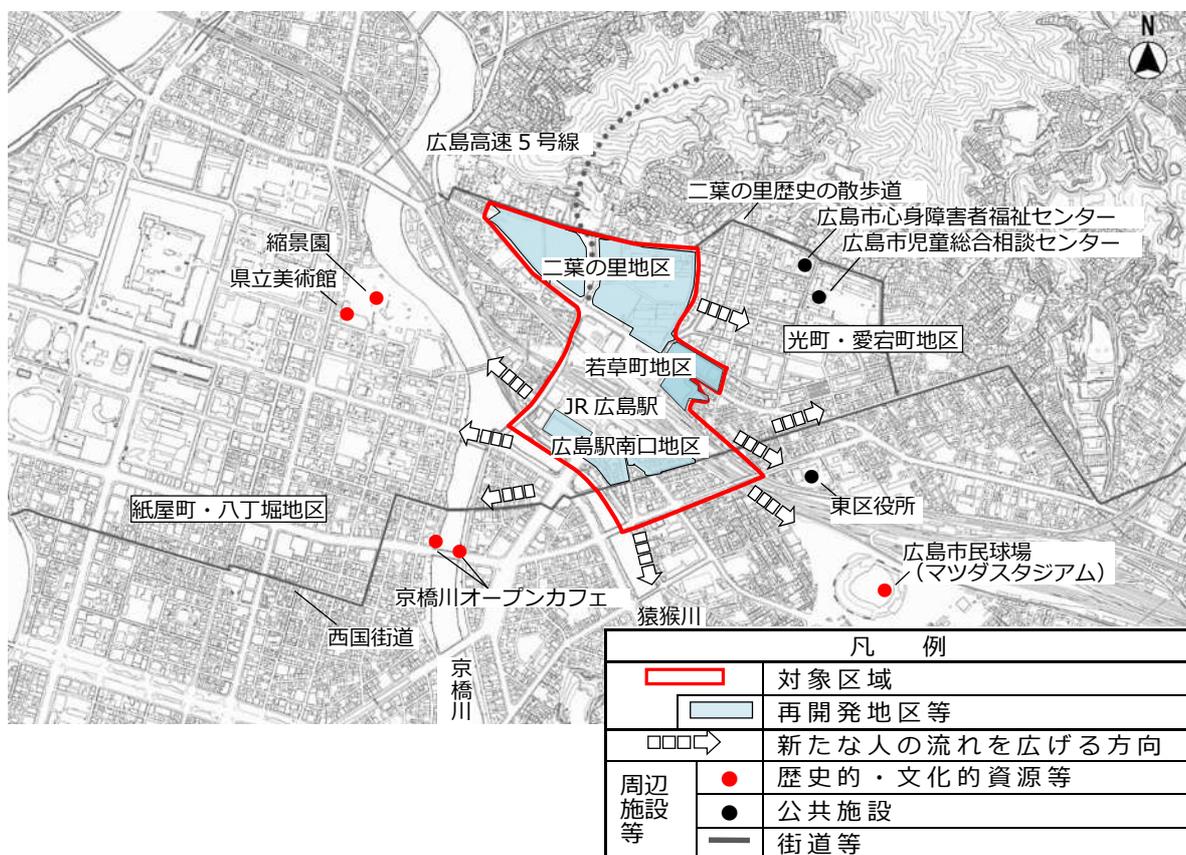
視点1 官民連携による歩行者専用ネットワーク

視点2 新たな人の流れを周辺に広げる歩行者ネットワーク

視点3 分かりやすい案内システム

4 対象区域

- 広島駅自由通路や新幹線ロペデストリアンデッキなど**新たな歩行者ネットワークの整備が進む広島駅及び商業・業務機能等の集積が図られつつある周辺の再開発地区を対象**とします。
- また、当地区の新たな人の流れを周辺に広げる観点から、当地区と周辺の**主な歴史的・文化的資源等や公共施設**などをつなぐ経路についても対象とします。



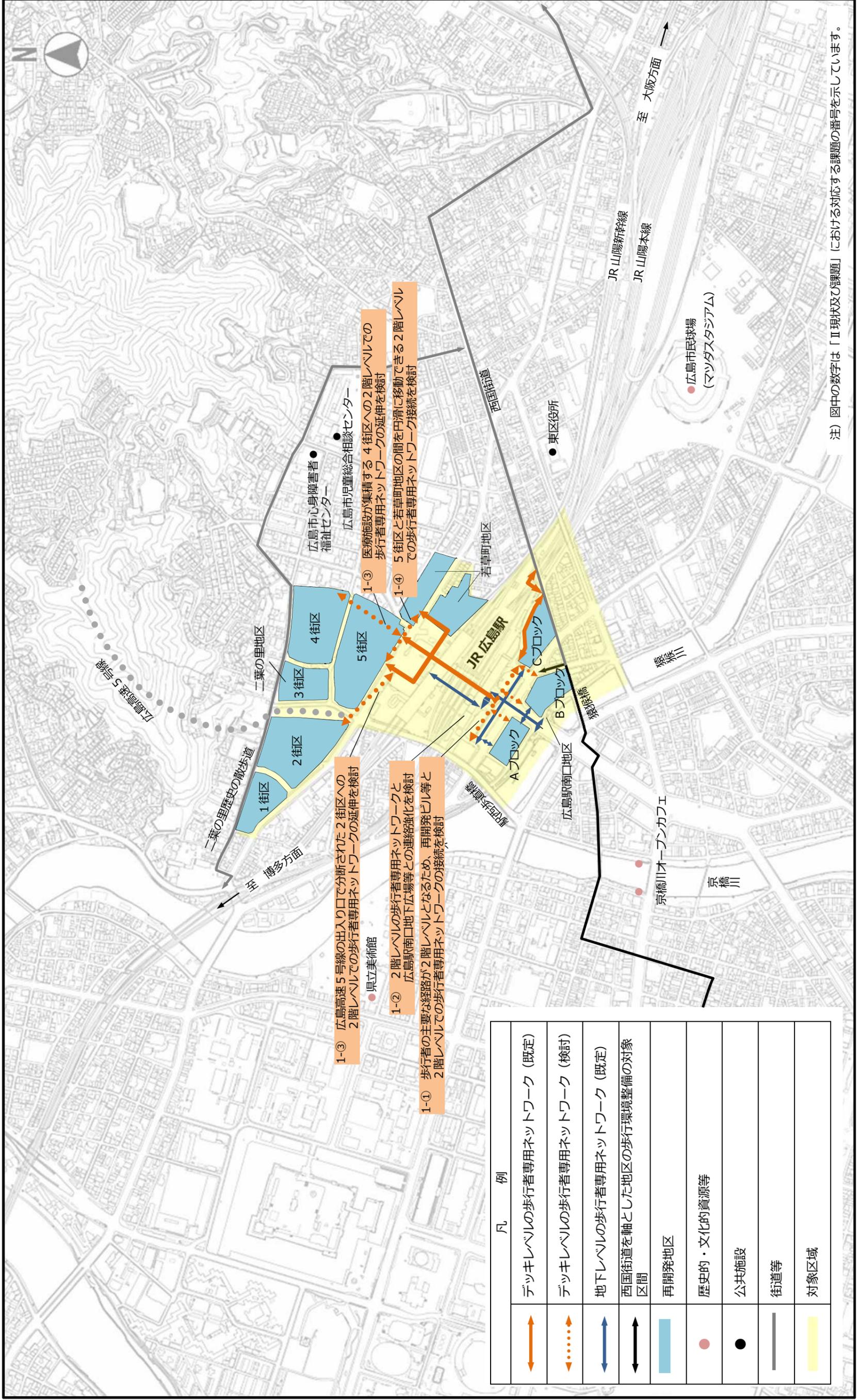
II 現状及び課題

現地や既往資料の調査等を基に、三つの視点から当地区の現状及び課題を整理すると、以下のとおりです。

視点	現状・課題	
1 官民連携による歩行者専用ネットワーク	現状	<ul style="list-style-type: none"> ○広島駅自由通路や新幹線口ペDESTリアンデッキの整備により、鉄道で分断された広島駅の南北の地区をつなぐ歩行者ネットワークの強化が図られる。 ○さらに、将来的には広島駅南口広場の再整備等により、路面電車が2階レベルで広島駅に接続する計画となっており、当地区の歩行者の主要な経路が2階レベルとなる。 ○広島駅南口のAブロックとBブロックをつなぐ主な歩行者の経路は、地下レベルとなっている。 ○二葉の里地区と広島駅は2階レベルの新幹線口ペDESTリアンデッキでつながるが、地区内の歩行者ネットワークは、地上レベルで計画されている。 ○二葉の里地区と若草町地区は2階レベルの新幹線口ペDESTリアンデッキでつながるが、これらをつなぐ2階レベルの歩行者専用ネットワークには最短の経路で接続されない部分がある。
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ①歩行者の主要な経路が2階レベルとなるため、再開発ビル等と2階レベルで接続する歩行者専用ネットワークを検討する必要がある。 ②これらの2階レベルの歩行者専用ネットワークと広島駅南口地下広場との連絡強化を検討する必要がある。 ③広島高速5号線の出入口で分断された二葉の里地区2街区や医療施設が集積する4街区へ円滑に移動できるよう、これらと広島駅をつなぐ2階レベルの歩行者専用ネットワークを官民が連携しながら検討する必要がある。 ④二葉の里地区5街区と若草町地区の間を円滑に移動できるよう、これらをつなぐ2階レベルの歩行者専用ネットワークを官民が連携しながら検討する必要がある。
2 新たな人の流れを周辺に広げる歩行者ネットワーク	現状	<ul style="list-style-type: none"> ○当地区の周辺には、二葉の里歴史の散歩道や西国街道、縮景園、県立美術館、京橋川オープンカフェなどの歴史的・文化的資源等が点在している。 ○駅西歩道橋や栄橋は、当地区と京橋川オープンカフェや縮景園等をつなぐ主要な経路となっているが、歩道幅員が狭く歩行者と自転車の輻そうが生じている。 ○将来的には広島駅南口広場の再整備等により、路面電車の一部区間を廃止する計画となっている。 ○広島駅と広島市民球場をつなぐ経路は、プロ野球開催時には多くの人でにぎわっている。 ○愛宕町と猿猴橋町をつなぐ経路は西国街道の一部であるが、歩道が設置されておらず歩行者と自動車の輻そうが生じている。 ○駅西高架橋の側道や駅西地下道は、二葉の里地区と紙屋町・八丁堀地区をつなぐ主要な経路の一つとなっているが、幅員が狭く通勤・通学時には歩行者と自転車の輻そうが生じている。 ○広島駅と東区役所をつなぐ経路が分かりにくい。 ○二葉の里地区と光町地区をつなぐ経路には、一部に歩道が整備されていない区間がある。

視点	現状・課題	
<p>2 新たな人の流れを周辺に広げる 歩行者ネットワーク</p>	課題	<p>①当地区と周辺の歴史的・文化的資源等をつなぐ主要な経路は、歴史や文化が感じられるような歩行空間とする必要がある。</p> <p>②当地区と京橋川オープンカフェをつなぐ主要な経路は、歩行者や自転車が安全に通行することができる歩行空間とする必要がある。</p> <p>③路面電車を廃止する区間は西国街道へのアプローチとなることから、歴史やにぎわいが感じられるような歩行空間とする必要がある。</p> <p>④広島駅と広島市民球場をつなぐ経路は、広島市民球場に向かう多くの歩行者が安全快適に通行することができるのと同時に、にぎわいが感じられるような歩行空間とする必要がある。</p> <p>⑤愛宕町と猿猴橋町をつなぐ経路は、西国街道として歴史やにぎわいが感じられ、安全で快適な歩行空間とする必要がある。</p> <p>⑥駅西高架橋の側道や駅西地道における歩行者と自転車の輻辳を緩和し、安全で快適な歩行空間とする必要がある。</p> <p>⑦当地区と東区役所をつなぐ経路は、歩きやすく安全で快適な歩行空間とする必要がある。</p> <p>⑧二葉の里地区と光町地区をつなぐ経路は、歩道が連続した安全で快適な歩行空間とする必要がある。</p>
<p>3 分かりやすい案内システム</p>	現状	<p>○広島駅や再開発ビル、道路など施設管理者ごとに案内を行っており、その表示内容やデザインが統一されていない。</p> <p>○当地区では、広島駅自由通路等のデッキレベルと既存の地上レベル、地下レベルの歩行者ネットワークが3層となることやこれらの歩行者ネットワークが再開発ビル内の通路を介して接続されることにより、歩行者ネットワークが複雑化する。</p> <p>○二葉の里歴史の散歩道等の周辺の歴史的・文化的資源や東区役所等の公共施設などに関する情報提供が少なく、また、当地区とそれらをつなぐ経路も分かりにくい。</p>
	課題	<p>①案内板の表示内容やデザインの統一、管理者が異なる施設を跨いでも途切れることのない連続した案内などにより、目的地まで円滑に移動できるようにする必要がある。また、高齢者や子供、外国人など誰もが、徒歩や車いすなど移動手段に関わらず、複雑化する歩行者ネットワークから最適な経路を選択できるようにする必要がある。</p> <p>②周辺の歴史的・文化的資源や公共施設などに関する情報提供を充実する必要がある。</p>

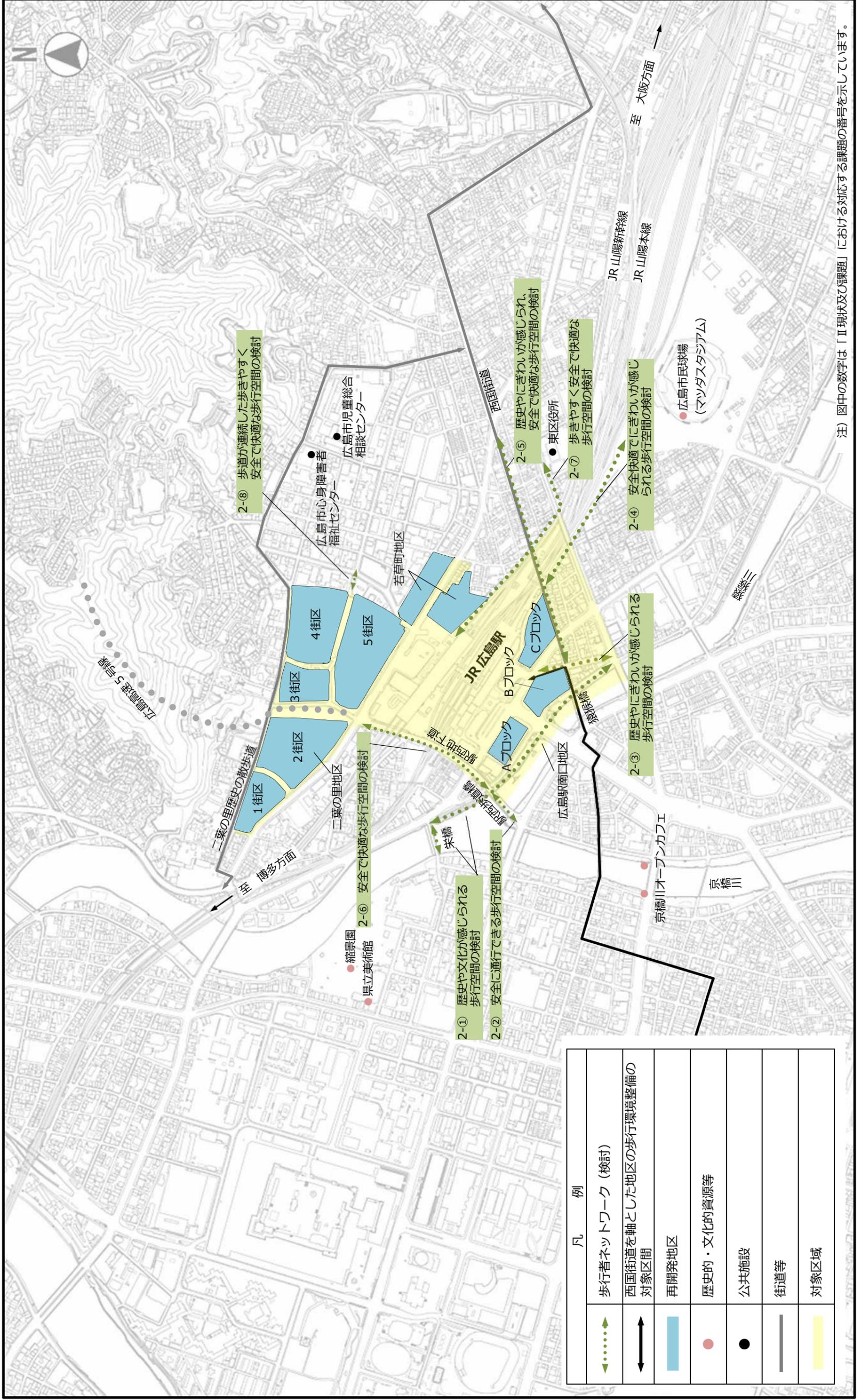
現状及び課題 (視点1：官民連携による歩行者専用ネットワーク)



- 1-③ 広島高速5号線の出入口で分断された2街区への2階レベルでの歩行者専用ネットワークの延伸を検討
● 県立美術館
- 1-② 2階レベルの歩行者専用ネットワークと広島駅南口地下広場等との連絡強化を検討
- 1-① 歩行者の主要な経路が2階レベルとなるため、再開発ビル等と2階レベルでの歩行者専用ネットワークの接続を検討
- 1-③ 医療施設が集積する4街区への2階レベルでの歩行者専用ネットワークの延伸を検討
- 1-④ 5街区と若草町地区の間を円滑に移動できる2階レベルでの歩行者専用ネットワーク接続を検討

(注) 図中の数字は「Ⅱ現状及び課題」における対応する課題の番号を示しています。

現状及び課題（視点2：新たな人の流れを周辺に広げる歩行者ネットワーク）



現状及び課題（視点3：分かりやすい案内システム）

3-① 誰もが最適な経路を選択できるようにする必要がある。

エレベータやエスカレータの位置が分かりにくい。



(広島駅南口地下広場の案内板)

出入口が階段となっていることの説明が不足している。



(広島駅南口広場出入口付近)

日本語と英語しか表記されていない。



(広島駅南口広場の案内板)



(広島駅前バス降り場)

現状及び課題（視点3：分かりやすい案内システム）

3-① 誰もが最適な経路を選択できるようにする必要がある。

同じ番号で異なる情報が表示された案内板。デザインも統一されていない。

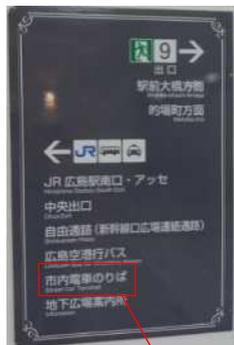


(広島駅南口地下広場の出口案内板)



(路面電車の行き先案内板)

同じ電車でも表示が統一されていない。



拡大写真



(広島駅南口地下広場の表示)



(広島駅南口広場の表示)

広島駅の周辺地区を含め表示された案内板は広島駅南口広場の1ヶ所しかないため、自分がいる位置を把握することが難しい。



拡大写真



(広島駅南口広場の案内板)

現状及び課題（視点3：分かりやすい案内システム）

3-② 周辺の歴史的・文化的資源等や公共施設などに関する情報提供を充実する必要がある。

交通機関の乗り替え案内が中心の案内所



(広島駅南口広場)

施設案内が中心の案内所



(広島駅構内)

表示した施設等がすぐ下の地図の範囲内にないため、施設の位置情報が分かりにくい。



(栄橋付近)



拡大写真



拡大写真

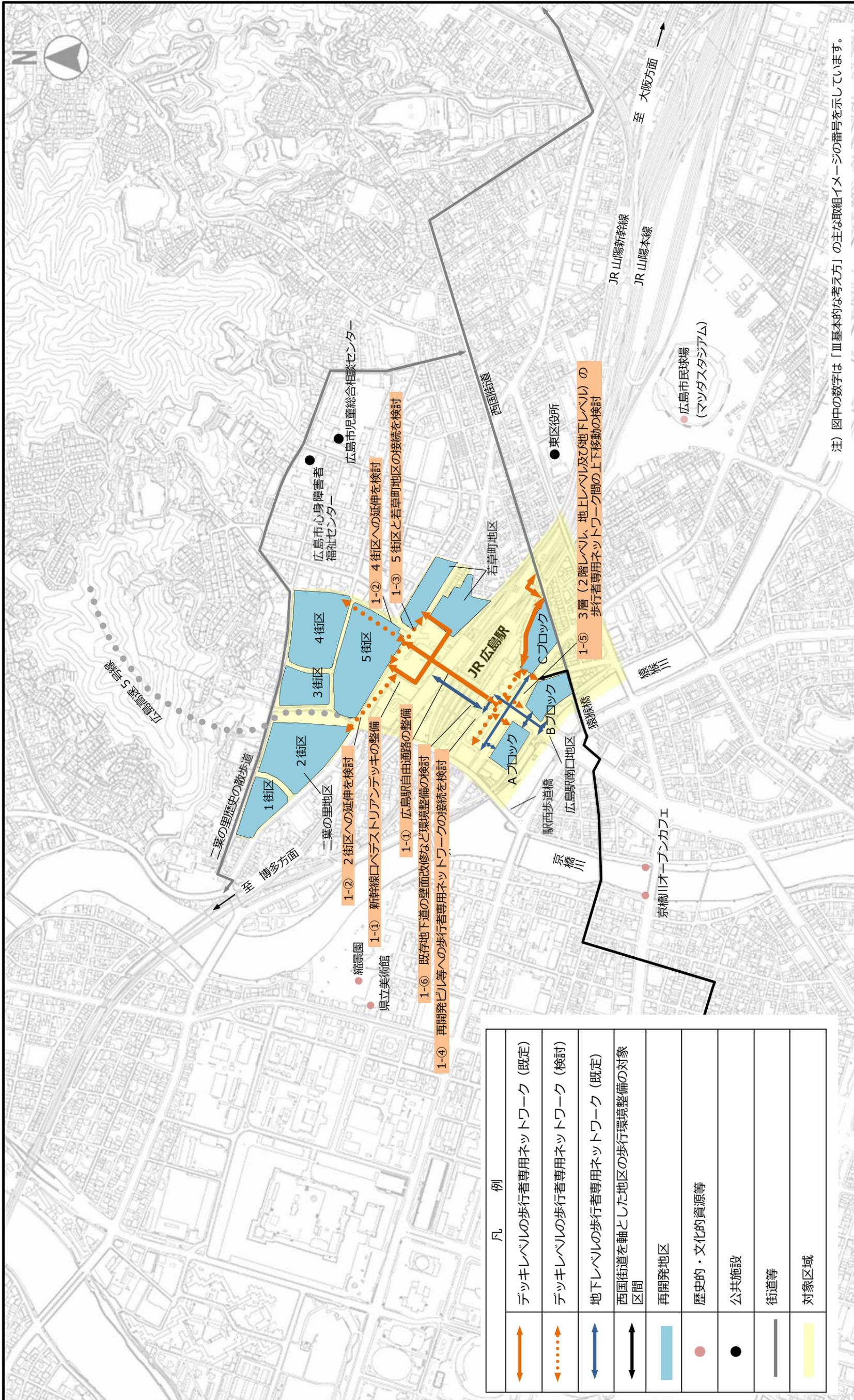
Ⅲ 基本的な考え方

前記の現状及び課題の整理結果を踏まえ、基本的な考え方及び現時点で想定される取組イメージについて整理すると、以下のとおりです。

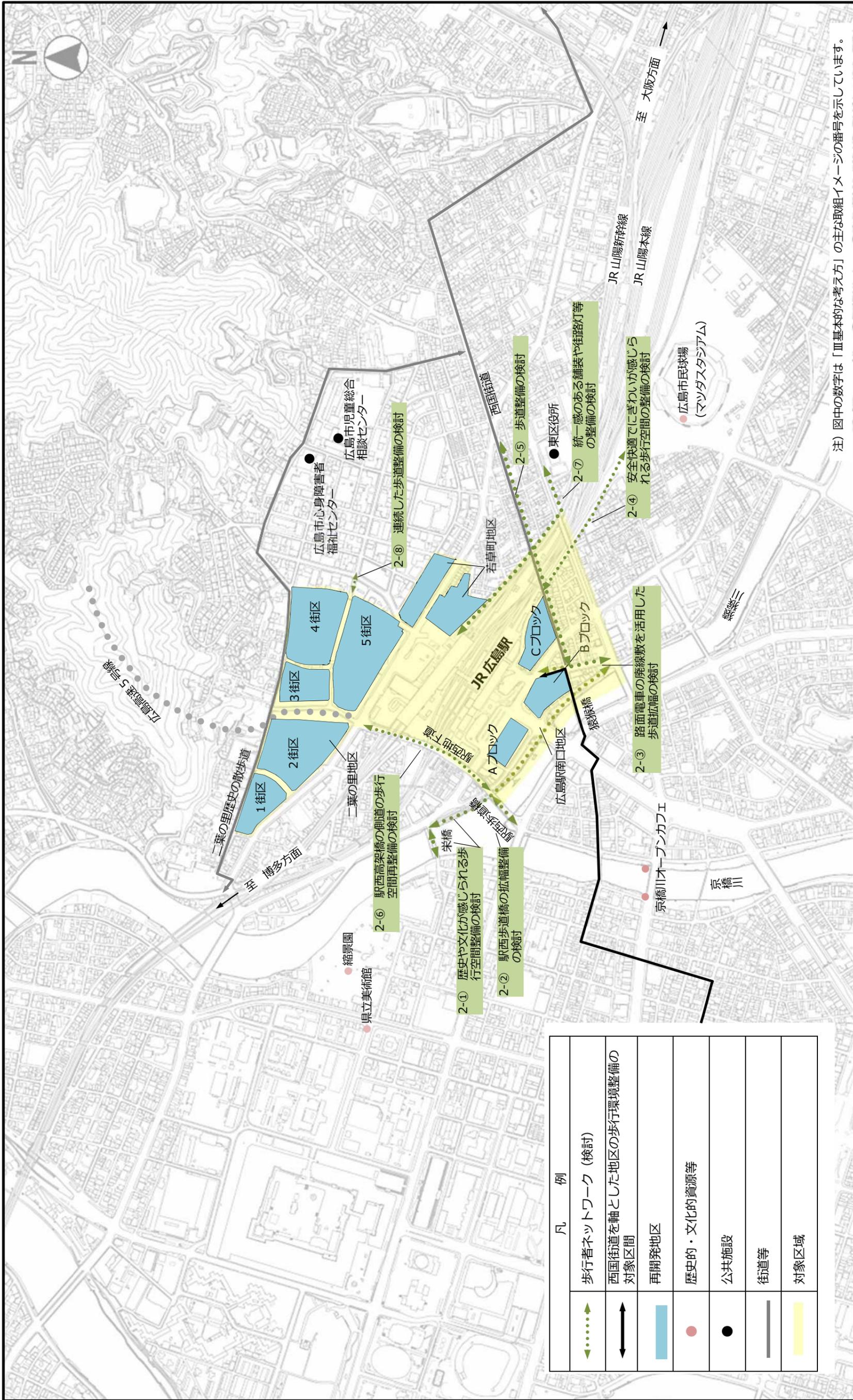
視点	基本的な考え方	主な取組イメージ
1 官民連携による歩行者専用ネットワーク	○広島駅と再開発地区、あるいは再開発地区相互をつなぐ歩行者専用ネットワークを形成する。 〔デッキレベルの歩行空間を基本として官民連携による歩行者専用ネットワークを形成する。〕	① 広島駅自由通路や新幹線口ペDESTリアンデッキ等の整備 ② 新幹線口ペDESTリアンデッキの二葉の里地区の2街区及び4街区への延伸の検討 ③ 二葉の里地区の5街区と若草町地区をつなぐ2階レベルの歩行者専用ネットワークの検討 ④ 再開発ビル等への2階レベルの歩行者専用ネットワークの接続の検討 ⑤ 3層（2階レベル、地上レベル及び地下レベル）の歩行者専用ネットワーク間の上下移動の検討 ⑥ 既存地下道の壁面改修など環境整備の検討 など
	○広島駅周辺地区と主要な歴史的・文化的資源等をつなぐ歩行者ネットワークを形成する。 〔地上レベルの歩行空間を基本として歩行者ネットワークを形成する。〕	① 当地区と縮景園や県立美術館をつなぐ歩行空間の整備（河岸緑地、栄橋における歴史、文化が感じられる歩行空間整備の検討） ② 当地区と京橋川オープンカフェをつなぐ歩行空間の整備（駅西歩道橋の拡幅整備の検討） ③ 当地区と西国街道をつなぐ歩行空間の整備（路面電車の廃線敷を活用した歩道拡幅の検討） ④ 当地区と広島市民球場をつなぐ歩行空間の整備（安全快適でにぎわいがある歩行空間の整備検討） ⑤ 西国街道の歩行空間の整備（愛宕町と猿猴橋町をつなぐ歩道整備の検討） など
2 新たな人の流れを周辺に広げる歩行者ネットワーク	○広島駅周辺地区と東区役所等の公共施設や既成市街地などをつなぐ歩行者ネットワークを形成する。 〔地上レベルの歩行空間を基本として歩行者ネットワークを形成する。〕	⑥ 二葉の里地区と紙屋町・八丁堀地区をつなぐ歩行空間の整備（駅西高架橋の側道における歩行空間の再整備の検討） ⑦ 当地区と東区役所をつなぐ歩行空間の整備（統一感のある舗装や街路灯等の整備の検討） ⑧ 二葉の里地区と光町地区をつなぐ歩行空間の整備（連続した歩道整備の検討） など
	○デッキ、地上、地下レベルと複雑化する歩行者ネットワークを誰もが分かりやすくする。	① 誰もが最適な経路を選択できる案内の整備（デザインが統一された案内サインの設置、目的地別に色分けされた経路案内、記号や多言語等が表示された案内、スマートフォンなどを活用したバリアフリー経路案内や音声誘導などの整備、エリアマネジメント組織との官民連携によるサイン計画策定の検討） など
3 分かりやすい案内システム	○周辺の主要な歴史的・文化的資源や東区役所等の公共施設などの情報提供を充実する。	② 周辺の歴史的・文化的資源や公共施設などに関する情報提供の充実（観光コンシェルジュなどによる歴史的・文化的資源等の情報提供の充実、歴史や文化など目的地や経路の特性に応じた案内板の設置検討） など

注）取組イメージは現時点での想定です。

取組イメージ (視点1：官民連携による歩行者専用ネットワーク)



取組イメージ (視点2：新たな人の流れを周辺に広げる歩行者ネットワーク)



(注) 図中の数字は「Ⅲ 基本的な考え方」の主な取組イメージの番号を示しています。

取組イメージ（視点3：分かりやすい案内システム）

3-① 誰もが最適な経路を選択できる案内の整備

- ・デザインが統一された案内サインの設置検討

管理者が異なる施設で色彩や表示内容が統一された案内

【JR 広島駅周辺の例】



(設置箇所：新幹線口ペDESTロリアンデッキ)



(設置箇所：J R広島駅構内)

【JR 新白島駅周辺の例】



(設置箇所：J R改札付近)



(設置箇所：連絡通路)

- ・目的地別に色分けされた経路案内や記号、多言語等が表記された案内の整備検討

目的地までの経路を色分けにより表示した床案内（イメージ）



(資料：東京都)

ピクトグラムや多言語による表示がされた案内



(資料：神戸市ホームページ)

取組イメージ（視点3：分かりやすい案内システム）

3-① 誰もが最適な経路を選択できる案内の整備

- ・スマートフォンなどを活用したバリアフリー経路案内や音声誘導などの整備の検討

スマートフォンなどを活用して、目的地までの最短ルートや段差等が少ないバリアフリー経路の情報を得ることが出来る案内の整備

【健常者】

最短ルートを希望

現在位置の情報により、最短ルートの情報が届く

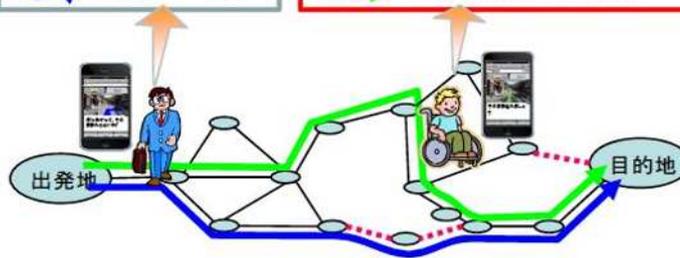
 : 最短ルートの案内

【車いす使用者等】

段差等を回避するルートを希望

現在位置の情報と利用者の属性、ニーズに合わせて、段差等が少ないバリアフリーの経路案内情報が届く

 : 段差の少ないルートの案内



(資料：国土交通省)

- ・エリアマネジメント組織との官民連携によるサイン計画策定の検討

路面電車やバス乗り場のサインの統一、再開発ビルや公共施設におけるサイン表示を共通性のあるデザインとするサイン計画の策定（イメージ）



(資料：熊本市ホームページ)

取組イメージ（視点3：分かりやすい案内システム）

3-② 周辺の歴史的・文化的資源や公共施設などに関する情報提供の充実

- ・観光コンシェルジュなどによる歴史的・文化的資源等の情報提供の充実の検討

観光コンシェルジュなどによる歴史的・文化的資源等の情報提供
（イメージ）



※観光コンシェルジュ

観光資源や宿泊施設等の案内だけでなく、お客様それぞれのニーズに合った情報や地域の奥深い情報を提供することにより、旅行先での魅力的な過ごし方の提案等を行う人

（金沢駅の状況）

- ・歴史や文化など目的地や経路の特性に応じた案内板の設置検討

歴史や文化が感じられる案内板（イメージ）



拡大写真



（二葉の里歴史の散歩道付近）



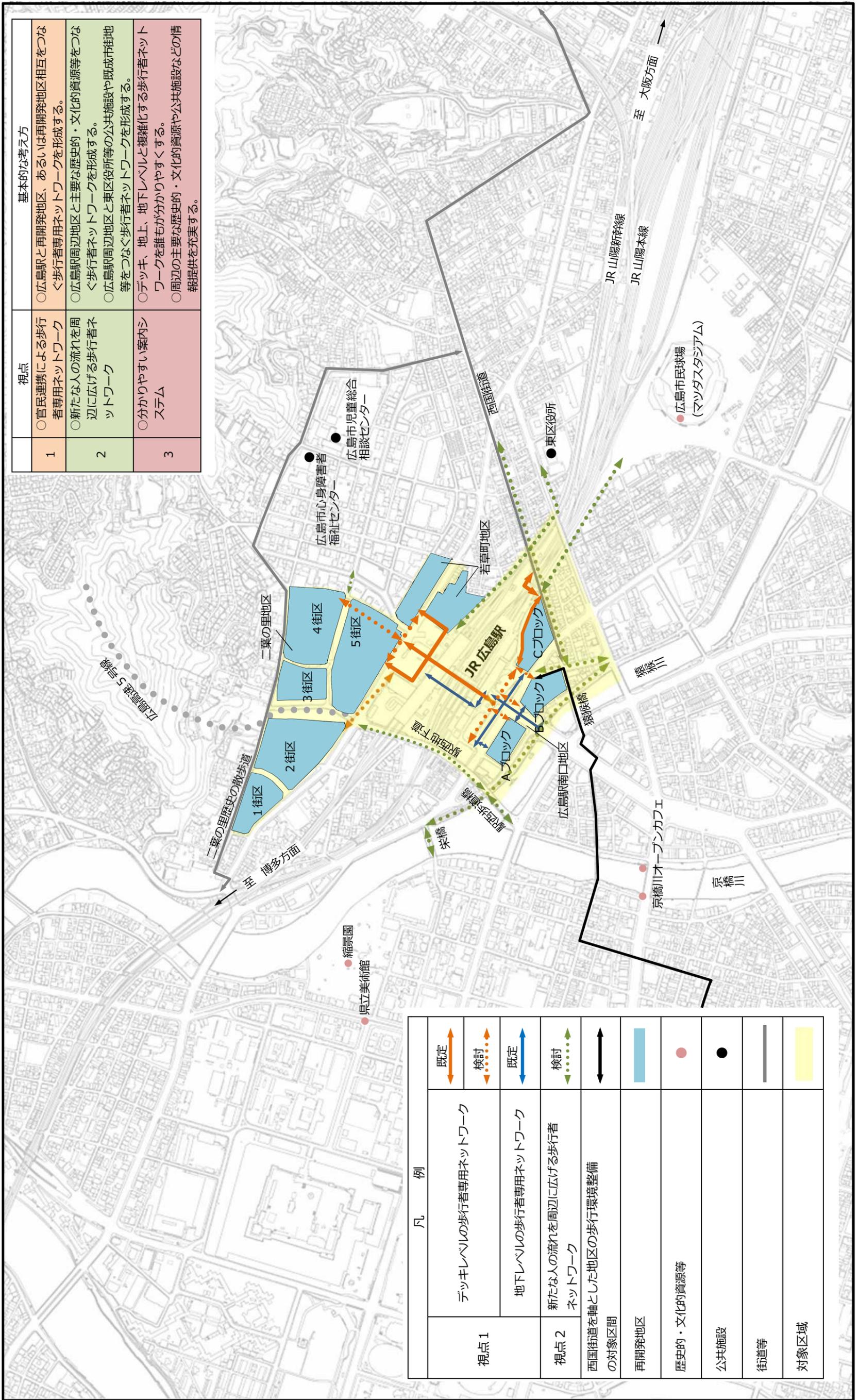
目的地の方向や距離を表示

現在地情報（住所）や周辺施設の情報を表示

（資料：神戸市ホームページ）

広島駅周辺地区の取組イメージ（全体図）

	視点	基本的な考え方
1	○官民連携による歩行者専用ネットワーク	○広島駅と再開発地区、あるいは再開発地区相互をつなぐ歩行者専用ネットワークを形成する。
2	○新たな人の流れを周辺に広げる歩行者ネットワーク	○広島駅周辺地区と主要な歴史的・文化的資源をつなぐ歩行者ネットワークを形成する。 ○広島駅周辺地区と東区役所等の公共施設や既存市街地等をつなぐ歩行者ネットワークを形成する。
3	○分かりやすい案内システム	○デッキ、地上、地下レベルと複雑化する歩行者ネットワークを誰もが分かりやすくする。 ○周辺の主要な歴史的・文化的資源や公共施設などの情報提供を充実する。



凡 例	
視点 1	デッキレベルの歩行者専用ネットワーク 既定 (orange arrow) / 検討 (blue arrow)
	地下レベルの歩行者専用ネットワーク 既定 (blue arrow) / 検討 (orange arrow)
視点 2	新たな人の流れを周辺に広げる歩行者ネットワーク 既定 (green arrow) / 検討 (red arrow)
	西国街道を軸とした地区の歩行環境整備の対象区間 既定 (black arrow) / 検討 (red arrow)
再開発地区	再開発地区 (blue shaded area)
歴史的・文化的資源等	歴史的・文化的資源等 (red dot)
公共施設	公共施設 (black dot)
街道等	街道等 (grey line)
対象区域	対象区域 (yellow shaded area)

IV 市民意見募集の結果について

募集期間	平成28年10月7日（金）から平成28年10月27日（木）
募集方法	(1) 市ホームページ及び広報紙「ひろしま市民と市政」に募集記事を掲載 (2) 市政記者クラブに情報提供 (3) 閲覧用（案）の設置（道路交通局道路部道路計画課、区役所、公文書館）
応募結果	応募者数 2人、意見数2件
意見の概要	<ul style="list-style-type: none">・広島市周辺の見所や歩き方を親切に伝えるため、広島駅改札口周辺のわかりやすい場所に観光案内所を移設してはどうか。・当地区の回遊性を高めるためには、広島駅から東郵便局を介してエールエールA館へ向かうデッキレベルの歩行者ネットワークが必要である。
本市の考え方	いただいた御意見については、今後の具体的な取組に当たっての参考とさせていただきます。